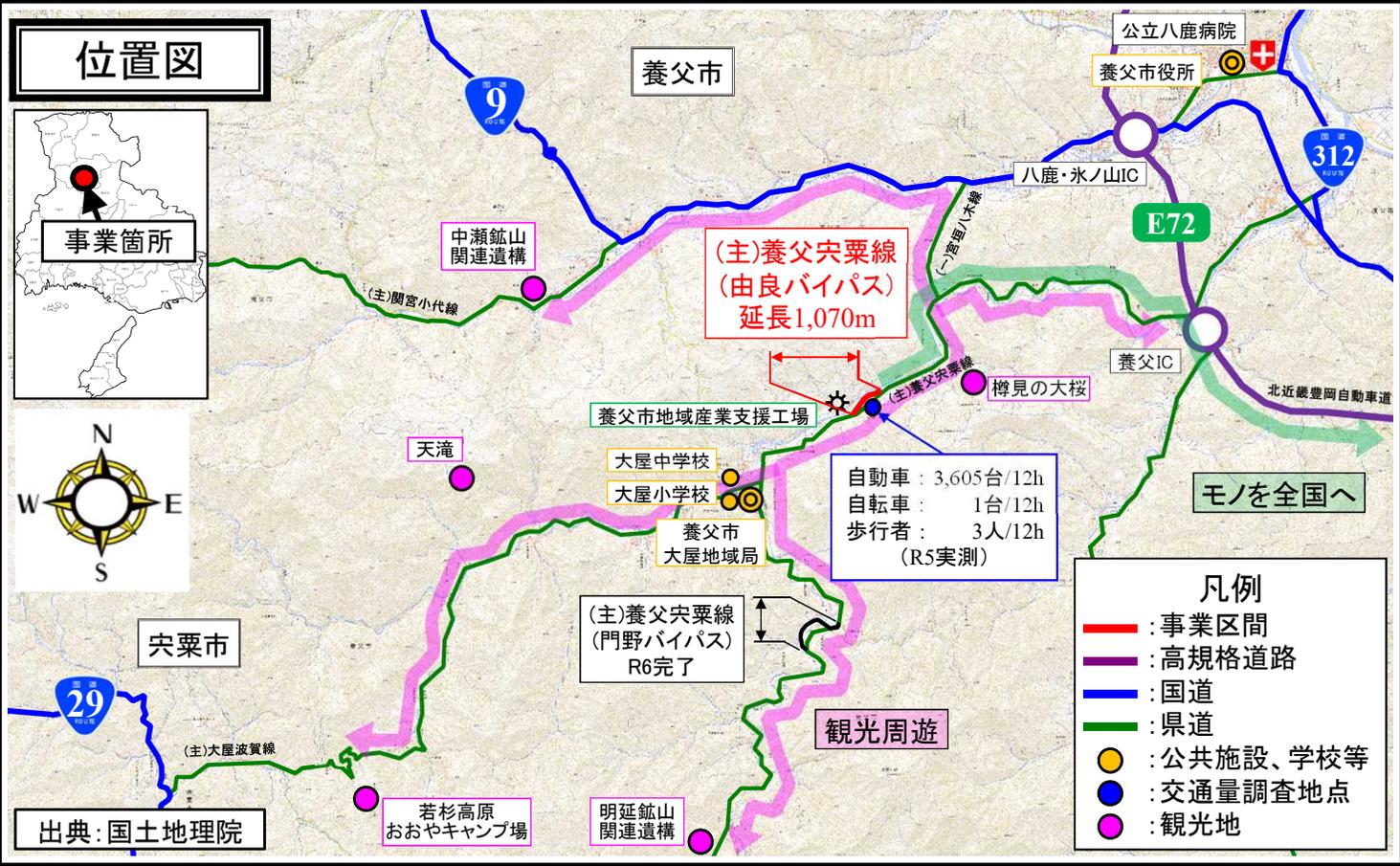


道路事業 主要地方道 養父宍粟線〔由良バイパス〕



目的

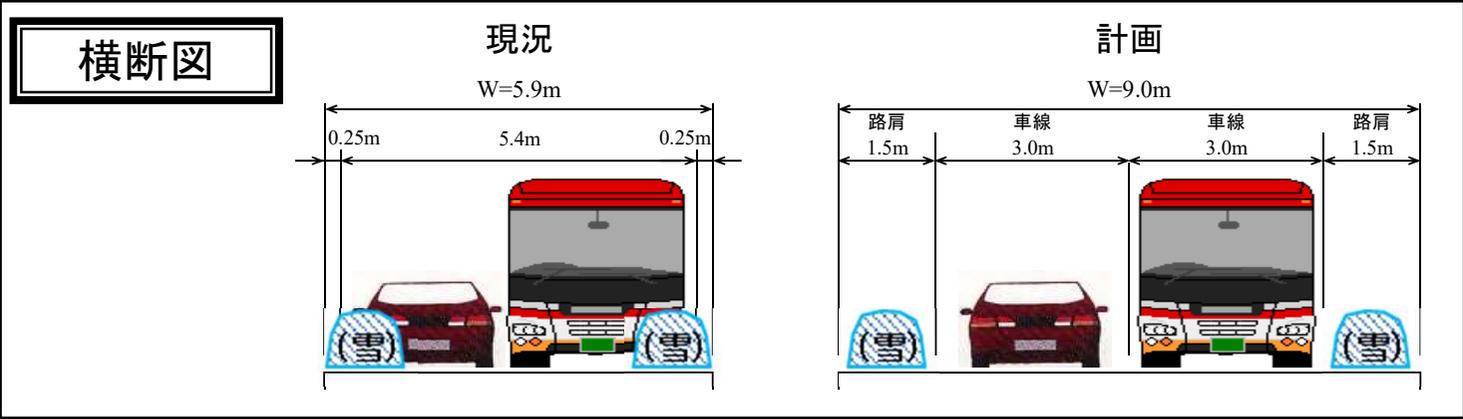
- ①安全・安心で円滑な交通の確保
- ②安定的な輸送の確保
- ③観光地へのアクセス向上

事業概要

事業区間：養父市大屋町由良
 総事業費：4.8億円
 内用地補償費：1.4億円
 事業期間：R6～R13
 事業概要：バイパス
 延長：1,070m
 計画幅員：6.0m(9.0m)
 計画交通量：3,300台/日(R22推計)
 費用便益比 B/C：1.8

工程表

工種	年度							
	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
調査・設計	■	■						
用地補償			■	■				
道路改良					■	■	■	■



事業の必要性・優先性

- ①当該箇所は、近隣の工場群から製品を運搬する大型トラックや周辺の観光地に向かう大型バスも通行するが、幅員狭小のため車両同士の離合が困難な状況である。バイパス整備により安全・安心で円滑な交通を確保する。
- ②バイパスを整備することで、北近畿豊岡自動車道と一体となって工場群から都市圏への安定的な輸送を確保し、養父市の経済活動を支える。
- ③周辺には、コロナ禍以前は入込客数が増加していた「明延鉱山近代化産業遺産」等が立地し、これら観光地へのアクセスを向上させポストコロナの観光需要を喚起する。

周辺の観光地



明延鉱山
(近代化産業遺産)



天滝
(日本の滝100選)



若杉高原おおやキャンプ場
(環境省認定「星が最も輝いて見える場所」)



樽見の大桜
(国指定の天然記念物)

出典：やぶ市観光協会

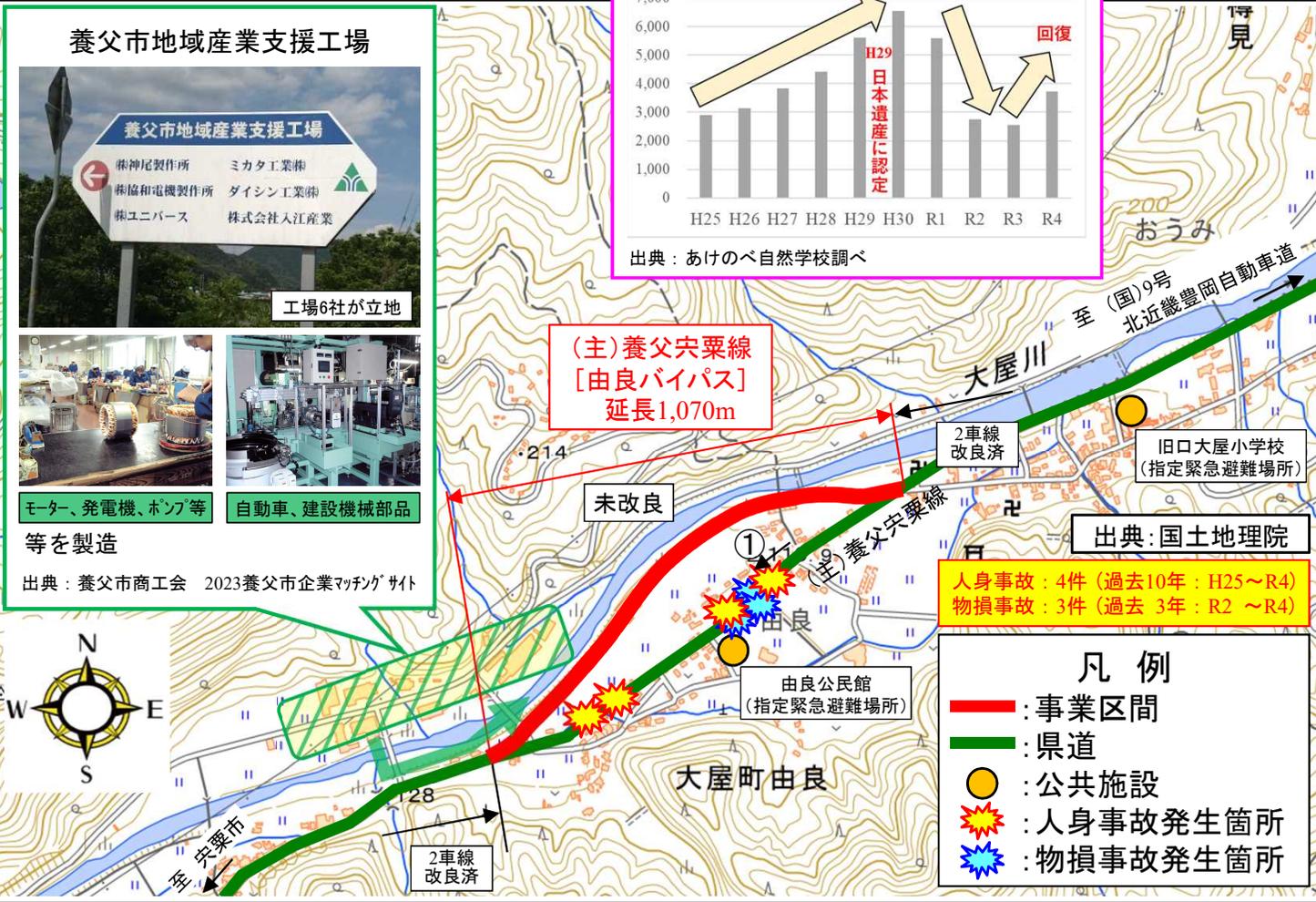
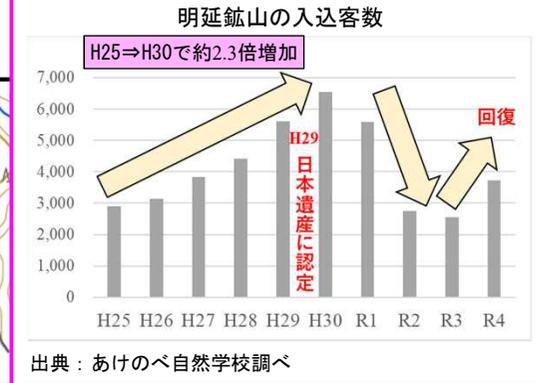
平面図

養父市地域産業支援工場

工場6社が立地

モーター、発電機、ポンプ等
自動車、建設機械部品等を製造

出典：養父市商工会 2023養父市企業マッチングサイト



現況写真

幅員が狭く大型車との離合が困難

